

《履修上の留意事項》面接授業と遠隔授業の併用実施

《担当者名》 西郷 達雄 齊藤 恵一 桑原 富美恵（非常勤講師）

**【概要】**

キャリア・プランニング では、労働災害防止における職場の安全対策や労働者の健康管理について学ぶ。また、職場のメンタルヘルス対策について産業カウンセラーによる講義がなされる。さらに、公的な就労支援のうち、特に若年者向けの機関・サービスについて説明を行う。最後に、インターンシップ（就業体験）の意義とその仕組みを紹介する。

**【学習目標】**

心理学的知見からみた職場の安全対衛生について理解し、労働災害防止におけるメンタルヘルス対策について理解する。  
公的な就労支援制度・機関の存在とその役割を知る。  
インターンシップ（就業体験）の意義を理解するとともに、自身の職業適性について考えることが出来るようになる。

**【学習内容】**

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	ガイダンス・R-CAP Strength	授業概要の説明、およびR-CAP Strengthの実施。	西郷 達雄
2	職場の安全対策	人間の情報処理と安全対策。	齊藤 恵一 特別講師
3	職場の安全対策	職場の安全対策に対する社会心理学的アプローチ。	齊藤 恵一 特別講師
4	労働法	労働者の健康管理とその安全対策に関する労働法について学ぶ。	西郷 達雄 特別講師
5	産業カウンセリング	働く人への心理的支援。	桑原 富美恵
6	産業カウンセリング	産業カウンセラーの仕事。	桑原 富美恵
7	産業カウンセリング	産業カウンセリングの基礎理論	桑原 富美恵
8	産業カウンセリング	産業カウンセリングの基礎理論	桑原 富美恵
9	労働者の健康管理	産業領域における公認心理師の役割と実際。	西郷 達雄
10	産業カウンセリング	産業カウンセリングの実際。	桑原 富美恵
11	産業カウンセリング	体験会。	桑原 富美恵
12	自己分析	R-CAP Strengthの解説。	西郷 達雄 特別講師
13	インターンシップ	インターンシップの意義・仕組み。	西郷 達雄
14	インターンシップ	インターンシップの実際。	西郷 達雄
15	適性診断	本格化する進路選択に向けて、自身の適性診断を知る。	西郷 達雄

**【評価方法】**

レポート課題（80%）と授業内での討議および発表（20%）にて総合的に評価する。また、レポート課題、授業内での討議および発表に関する評価は、ルーブリックの導入等により客観的な評価基準を設定した上で、フィードバックを行う。

**【備考】**

教科書 : 使用しない。

参考書 : 適宜、資料を配付する。

その他 : 各回の内容は関係者と調整を経て決定される。したがって、内容に変更が生じる場合がある。確定し次第、掲示等で知らせるので注意すること。

**【学習の準備】**

毎回ごとに個別の指示が出された場合は、その指示に従って予習をしてくること（30分～60分）。また、毎回ごとに復習として小レポートにまとめる（60分～90分）。

**【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】**

専門職業人としての専門知識と社会の様々な分野におけるこころの問題の評価と援助に関連する講義である。

**【実務経験】**

西郷達雄（公認心理師） 桑原富美恵（産業カウンセラー）

**【実務経験を活かした教育内容】**

臨床経験のある公認心理師および産業カウンセラーによって産業領域に関する教育が行われ、より実践的な教育を展開する。